

学校だより



安行桜

川口市立安行中学校 ☎295-1805

特別支援教室 294-7410 さわやか相談室 298-1371

〒334-0057 川口市大字安行原2221

(HP) <http://angyo-j.sakura.ne.jp/>

令和4年7月20日発行 夏休み号

夏休みを迎えるにあたって

校長 鈴木 彰典

4月8日に始まり、69日間の教育活動を行い、本日、1学期の終業式を迎えました。感染症対策をはじめとしまして、修学旅行、水上自然教室、校外学習、学校総合体育大会等に際しましては、保護者の皆様の多大なるご理解とご協力をいただきまして、心よりお礼と感謝を申し上げます。また、先日は、足元の悪い中、授業参観並びに期末保護者会等にお越しくださいまして、誠にありがとうございました。今学期は授業参観を3回行いましたが、「**学びの共同体**」による授業の様子は如何だったでしょうか。まだまだ始めたばかりですので、実践を多く積んでいる学校には遠く及びませんが、今後も研究と実践を積み重ね、教職員の英知を結集して、聴き合い学び合う授業づくりに取り組んで参りたいと思います。

さて、明日から42日間の夏休みが始まりますが、一人ひとりの生徒にとって有意義な期間になることを願っています。保護者会でも資料の配付と説明をさせていただきましたが、今年の夏休みは、特に、以下の点の意識を高めて過ごして欲しいと思います。

1 学力向上に向けて

- ☆1・2年生は、宿題は早めに終わらせて1学期の総復習を徹底的に行ってください。2学期から急に学習内容が難しくなりますので、学習内容をしっかり理解しておくことが大切です。
- ☆3年生は、7月中には宿題を終わらせてください。そして、来春の進路決定に向けて、1・2年生と3年生の1学期の総復習を夏休み中にすべて終わらせてください。2学期以降、応用力をつける弾みになるはずですが、また、このようにして身につけた学力は、上級学校の授業内容の理解に結びつくと思います。
- ☆学年を問わず、読書をお勧めします。読書は読解力、論理的思考力、豊かな心情などを養い、人としての土台を強化することにつながります。3年生は、読書の時間を生み出すことは難しいかもしれませんが、すき間時間を上手く使って、1日30分でも良いので読書を行ってください。

2 負けないで

☆休み中は、心身の疲れを取る期間にして欲しいと思いますが、学校生活から解き放たれ、基本的な生活習慣が崩れてしまうことがあります。また、解放感から様々な誘惑に乗ってしまうことがあります。さらに、ゲームやSNSなどに夢中になり、多額の課金請求や犯罪に巻き込まれる可能性もあります。自分の心の弱さに打ち勝って過ごして欲しいと思います。この夏休みは、自分に負けない期間にしてください。

3 感染症や熱中症に注意して

- ☆7月に入り、オミクロン株がBA.5に置き換わり、急速に感染拡大が起きています。これまでのウイルスと比べると感染力が強く、若者世代にも感染が広がっているとのこと。しかし、感染症対策は、これまでと変わりはありません。マスク着用（熱中症予防や運動のために外すことは除く）、手洗い（手指消毒も含む）、換気、密閉・密接・密集の回避などです。また、体調が悪い場合は無理をせず、早めに休養してください。
- ☆熱中症も心配です。こまめな水分補給やクールダウンを行い、熱中症予防に努めてください。部活動などで登校する場合は、帽子をかぶったり、首にタオルを巻くことは可としていますので、自分の身は自分で守るようにしてください。

緊急時の連絡先について

☆平日（8：20～16：50）は、学校に日直がいますので、事件・事故に遭った場合は、学校（295-1805）に連絡をお願いします。また、コロナ関係で、陽性者や濃厚接触者になった場合も学校に連絡をお願いします。

☆8月11日（木）～16日（火）は、学校閉庁日になります。この期間は、学校には誰もおりませんので、学校と連絡を取りたい場合は、川口市役所（258-1110）に連絡をお願いします。平日の夜間や土曜日・日曜日と同様です。なお、コロナ関係で連絡を取りたい場合は、右のQRコードでご報告ください。QRコードは、学校ホームページにも貼り付けました。



8・9月の主な予定

8/11（木）～16（火）	学校閉庁日
26（金）	サマースクール（午前中）
29（月）～30（火）	サマースクール（午前中）
9/1（木）	2学期始業式
2（金）	南部中学校長会テスト（3学年） 給食開始
10（土）	体育祭
11（日）	体育祭予備日
12（月）	振替休業日
20（火）～30（金）	市民体育祭（新人戦）

※感染症の状況等により、日程変更の可能性がございます。日程を変更する場合は、保護者メール等でお知らせいたします。

タブレット端末の取り扱いについて

各個人に配付されておりますタブレット端末ですが、修理や故障を要する台数が非常に多く、市で用意していた予備端末が底をついてしまったそうです。その結果、タブレット端末を使えない人が出てしまい、授業や家庭学習等に支障が出ています。

今、コロナの第7波が到来し、夏休みが終わる頃に、どのような状況になっているか全く予測がつかみませんので、夏休みにタブレット端末を自宅に持ち帰ることにしました。サマースクールや2学期当初に使うことになるかもしれませんが、故障したので新しい端末と交換して欲しいと思っても、すぐに対応することが難しくなるかもしれません。是非、タブレット端末を大切に使ってください。

昨日、祖父母の家など自宅以外にタブレット端末を持って行く場合は、フォームズで報告していただくようご依頼の文書を配付させていただきましたが、ご協力の程よろしくお願いたします。

1学期間、保護者並びに地域の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。夏休み中、子供たちの成長を見守っていただきますよう、よろしくお願いたします。何か気になることや心配なことがありましたら、遠慮なく学校に連絡をお願いします。